

参加者&
出店者
募集!

6次産業化研修会

へきなん農業マルシェ に出店しよう

みなさんは、自分の作った農産物が、「誰」の手に「どのように」わたり、消費者の食卓に並んでいるか、考えたことはありますか？出荷して終わりではなく、出荷のその先を考えることで、農産物にさらなる付加価値を付け、農業経営のレベルアップにつながります。

今年度の研修会は、座学の外、10月に「へきなん農業マルシェ」を開催し、研修成果の実践の場とします。マルシェの出店料は無料です。この機会にぜひ、生産から販売までの6次産業化の視点について学び、マルシェ出店に挑戦してみてください。

第1回 公開研修

マルシェ出店などの直接販売で大切なこと。
ファンをつくるためのPR

自分の農業の特長や農産物の魅力について、①「伝えたいこと」「伝えるべきこと」「伝えられること」を整理し、効果的なPRの準備をします。これは、マルシェに限らず、消費者に自分の農業の良さを伝え、ファンをつくるための準備でもあります。

マルシェや直売所、ネット通販での直接販売をご検討の方は、ぜひご参加ください。

※へきなん農業マルシェに出店するかどうかに限らず、誰でもご参加可能です。

2022年7月13日(水)
18:30~20:30
碧南市役所2階 談話室2・3
またはオンライン zoom

第2~5回はマルシェ出店者のみ参加可能

第2・3回研修

出店の準備

マルシェの出店に向け、POPや什器・装飾、ショップカード、SNSでの情報発信など、様々な準備について解説します。

第2回…2022年8月1日(月)
第3回…2022年9月14日(水)
18:30~20:30
碧南市役所2階 談話室2・3
またはオンライン zoom

第4回研修

マルシェで実践!

へきなん農業マルシェで
実際の販売に挑戦!

2022年10月22日(土)
10:00~15:00
農業活性化センターあおいパーク
研修室

第5回研修

出店の振り返り

ファンをつかって
つながり続ける

出店の改善点を振り返り、
今後の販売計画を検討します。

2022年11月2日(水)
18:30~20:30
碧南市役所2階 談話室2・3
またはオンライン zoom

講師 愛知県農山漁村発イノベーションサポートセンター(愛知県6次産業化サポートセンター)
事務局長 中野公雄氏・企画推進員 松島有理氏 他、地域プランナー ※調整中
主催 碧南市、愛知県(第1回)
協力 愛知県農山漁村発イノベーションサポートセンター(愛知県6次産業化サポートセンター)

詳細・お申込みは裏面へ

参加者 & 出店者募集要項



■定員・参加条件

研修の対象者は、マルシェ等の直接販売や六次産業化への取組みに意欲がある方とします。
定員及び参加条件は以下の通りです。

<定員>

- ・マルシェ出店定員：7名
- ・第1回研修定員：20名

<参加条件（マルシェ出店の場合）>

- ・申込時に販売商品を記載できること
(加工品を取り扱う農家を優先させていただきます。また、応募者多数の場合は抽選にて決定します)
- ・4回の研修に全て参加できること（急用等による欠席は除きます）
- ・SNSを活用したPRを実践できる方（研修中にSNSを始めることでも可とします）

■申込方法・期日

以下の申込書にご記入の上、碧南市農業水産課へ窓口もしくはFAX、E-mailでお申し込みください。

碧南市農業水産課 農政振興係
TEL：0566-95-9896 FAX：0566-41-5412
E-mail：nousuika@city.hekinan.lg.jp

★ 申込期日：2022年7月1日（金）★

出店ブースについて



◆場所

農業活性化センターあおいパーク 研修室

◆ブースサイズ・貸出備品等

サイズ：2m×2m
貸出備品：机（W1800×D900×H700mm）1脚
ビニルクロス 1枚
パイプ椅子 2脚
背面パネル（白色、W1800×H1800）
出店者名看板（W1200×D200）

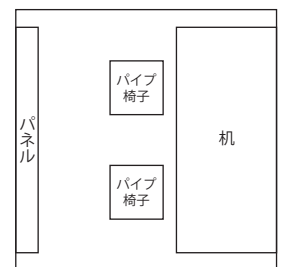
◆注意事項

- ・出店場所は主催者側で決定します。指定はできません。
- ・開催時間中は必ずブースに1名は常駐してください。
- ・ディスプレイ用の装飾等は各自で用意ください。
- ・電気・水道・ガスは使用できません。
- ・売上金及び貴重品の管理は出店者でお願いします。

◆会場レイアウト



◆ブースレイアウト



申込書

氏名

事業者名

電話番号（携帯）

研修参加方法

現地 ・ オンライン

住所

栽培する農産物

マルシェ出店希望

あり ・ なし（第1回研修会のみ参加希望）

販売商品